

保護者の皆様

令和5年12月22日

川崎市立平中学校
校長 原田佐由利

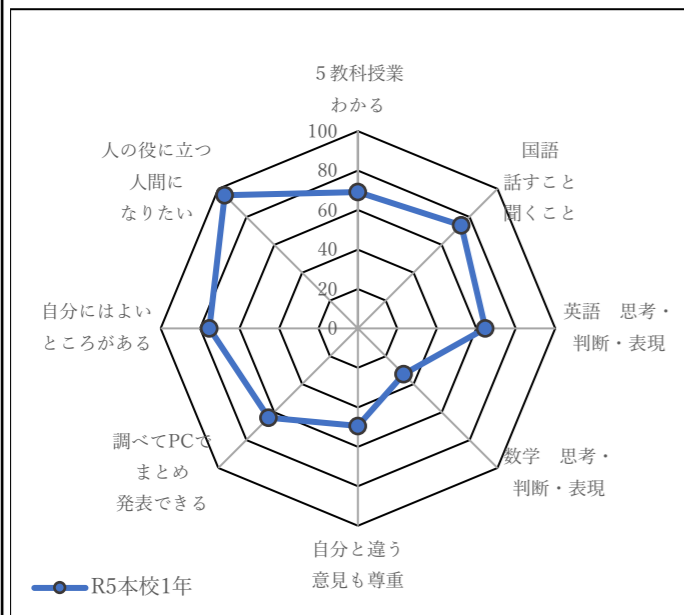
令和5年度 川崎市学習状況調査、全国学力・学習状況調査 結果の概要と今後の取組について

日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。4月13日（木）に行いました1～3年生対象の川崎市学習状況調査の結果と、4月18日（火）に行いました3年生対象の全国学力・学習状況調査の結果をご報告します。本校では学校教育目標（育成を目指す資質・能力、目指す生徒像等）の実現に向け、日々の教育活動に取り組んでおり、今後は本調査結果を生かした取組をさらに進めてまいります。なお、本調査によって測定できるのは生徒の実態の一部であり、学校における教育活動の一側面です。本資料につきましては、本校の教育活動の成果と課題を把握するための一つの指標としてお考えください。また取組の様子は、学校日よりや学年日より、学校報告会や説明会等でもお伝えします。

学校教育目標（育成を目指す資質・能力、目指す生徒像等）

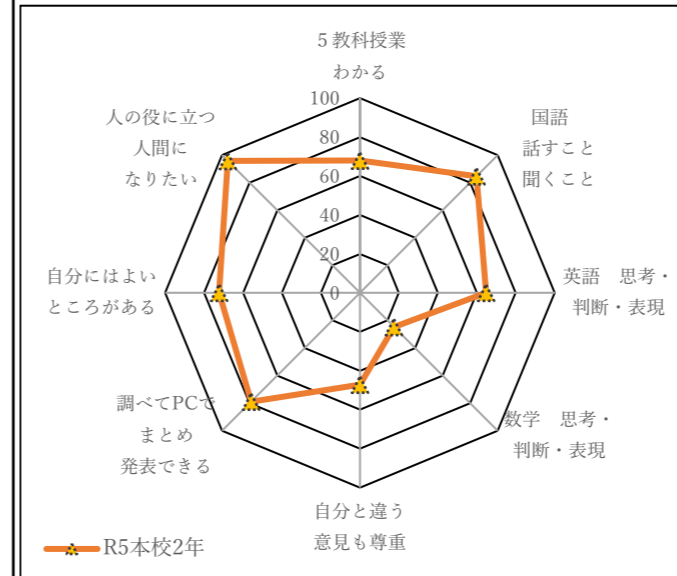
- 自ら学び 深く考える人になろう
- 向上心を持ち 正義を愛する人になろう
- 思いやりがあり 信頼される人になろう

令和5年度 川崎市学習状況調査 1年生



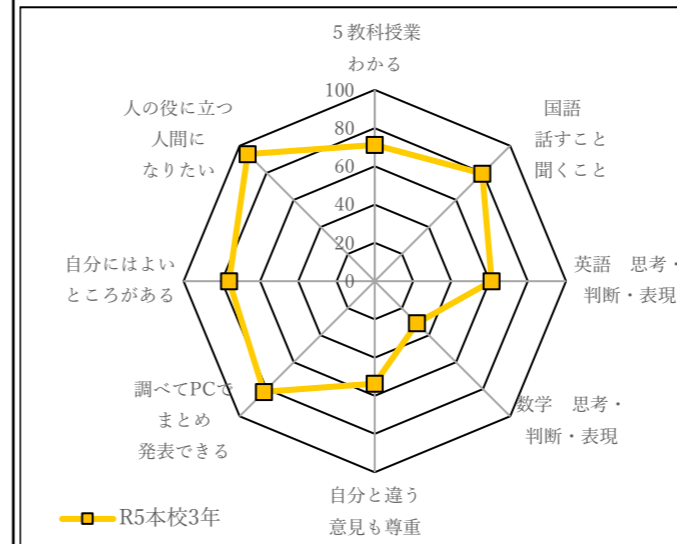
- ・「5教科授業 わかる」は69ポイントでした。学習のねらいを明確にし、学習を見通す活動を重視し、「わかる実感」を得られるように授業改善を行います。
- ・「思考・判断・表現」は教科により差がありますが、基礎の定着をはかり、学んだことを生かして、身近な課題について考えたり、筋道を立てて考えたりし、応用力がつく活動を今後も重視します。
- ・国語では、「話すこと・聞くこと」が75ポイントで、得意なものとして伸ばしていきます。
- ・「自分にはよいところがある」は75ポイントでした。自他のよさを認め合う活動に加え、行事等で自己有用感を得られるよう、振り返りの活動を重視します。
- ・「調べてPCでまとめ発表できる」は64ポイントでGIGA端末を使って、考え表現する活動が定着してきています。今後も重視します。

令和5年度 川崎市学習状況調査 2年生

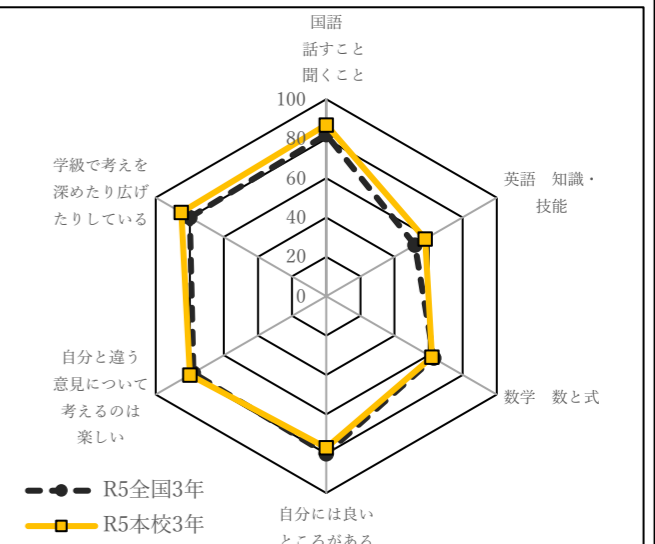


- ・「5教科授業 わかる」は68ポイントでした。また「英語 聞くこと」の数値は81ポイントで、これまでの取組を継続しながら、更なる表現力の向上を目指して、グループでの活動を重視します。
- ・「思考・判断・表現」は教科により差があります。数学は、教科総合では51ポイントでした。式と計算や図形の定着が見られます。国語は「話すこと・聞くこと」が84ポイントで、これまでの取組の定着が見られます。社会は知識・技能、理科は思考力の定着が見られました。既習事項の活用を重視し、見通しをもって学習に取り組みながら課題の解決を行えるようにします。
- ・「自分と違う意見も尊重」は47ポイントでした。学校教育目標「思いやりがあり 信頼される人になろう」を踏まえ、生徒が他者と関わり合いながら授業や行事等に取り組むことを大切に、自他のがんばり、よさを認め伝え合う活動を重視していきます。

令和5年度 川崎市学習状況調査 3年生



全国学力・学習状況調査 3年生



- ・「5教科授業 わかる」は71ポイントでした。全国調査は全国平均を上回るものが多く、考えを深めたり、考えたことを話し合ったりし、互いを認め合う活動の定着が見られます。
- ・「思考・判断・表現」は教科により差があります。数学は、数学的に考える資質・能力を育成するために、目的に応じて「数や式」などを活用して考え、基礎の定着をはかり、学んだことを生かして、筋道を立てて考え、統合的・発展的に考えられるように応用力がつく活動を重視します。国語では、「話すこと・聞くこと」が川崎市調査では79ポイント、全国調査では87ポイントでした。互いの立場や考えを尊重し、言葉で伝え合うことを伸ばしていきます。
- ・「調べてPCでまとめ発表できる」は81ポイントでした。GIGA端末を活用し、考えをまとめて発表する活動が定着してきています。
- ・「自分と違う意見も尊重」は53ポイントでした。仲間の意見を受け、さらに考えを深めていくことを今後も重視し、学校教育目標「自ら学び 深く考える人になろう」の育成を目指します。
- ・「自分にはよいところがある」は76ポイントでした。今後も日々の授業や行事等で、多様な意見を認めることや、他者と共に様々なことに挑戦する活動を重視します。